

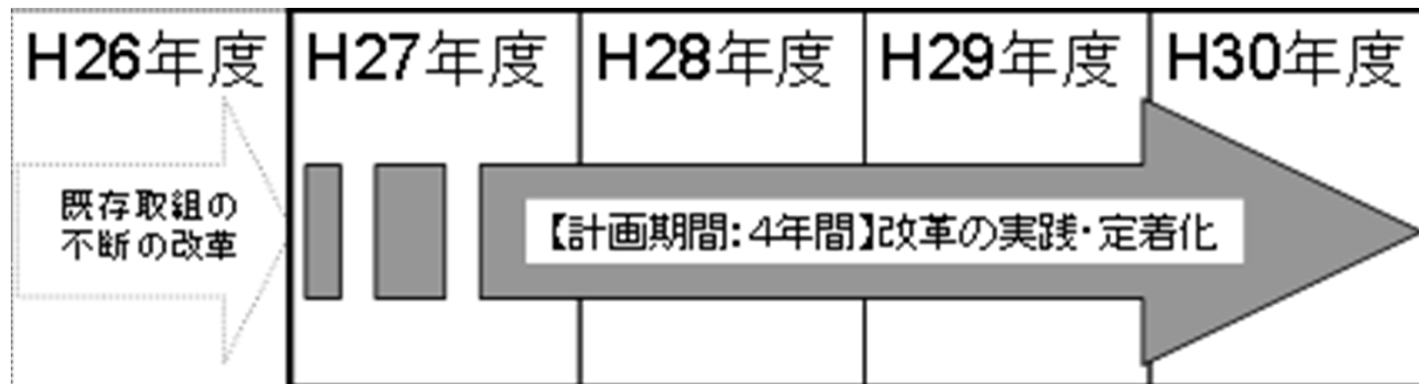
平成27年12月22日 行政経営諮問会議
第5回審議会

行政経営計画について

総務部 政策法務課

1 行政経営計画の進行管理

- 都市の将来像である「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」の実現に向け、市民をはじめ多様な主体と連携を図るとともに、経営資源を最大限に活用し、本市の発展に資する施策に重点的に取り組むことを目的として策定し、半期(6か月)ごとに進捗状況や取組内容について進行管理
- 平成27年度から平成30年度の4年間を計画期間とし、計画に掲げる最終目標の達成を目指す



2 上半期の進捗状況について

- 取組事項28件における上半期の進捗状況は、年度目標の達成に向け、概ね予定どおり進んでいる。

区分	取組事項数
1 効率的・効果的な組織体制の整備	2
2 行財政基盤の強化	6
3 ファシリティマネジメントの推進	2
4 市民協働・官民連携の推進	14
5 事務事業の見直し	4
計	28

- ✓ 可能な範囲で現在の実績(数値)を示し、定量的な判断により進捗状況を確認
- ✓ 指標(数値)による評価が困難な場合は、上半期に実施した取組や実施状況を踏まえた定性的な判断により、進捗状況を確認

3 主な取り組み【取組番号1001】

取組番号	1001
取組事項	行政区の再編に向けた検討
実施課	企画課

目的及び取組内容	持続可能な市民サービスの提供体制を構築するため、行財政改革の必要性などの情報を積極的に市民の皆様に発信し、全市的な議論を行うことができるよう市民意識の醸成を図る。
----------	---

区分	指標名	H27年度		上半期進捗	進捗状況・成果	下半期への展開
		計画				
成果指標	進捗状況	計画	25% 工程表作成	—	行政サービスのあり方などについて、市議会と議論を重ねている。	<ul style="list-style-type: none"> 市議会との議論を深め、工程表を作成する。 市民に必要な情報を積極的に提供する。
		実績	—			



3 主な取り組み【取組番号1002】

取組番号	1002
取組事項	総人件費の削減
実施課	人事課
目的及び取組内容	効果的な行政運営を実現するため、組織や定員の適正化及び職員の時間外勤務の縮減に取り組み、総人件費を削減する（H32年度においてH25年度(56,644百万円)対比10%減）。

3 主な取り組み【取組番号1002】

区分	指標名	H27年度		上半期 進捗	進捗状況 ・成果	下半期への展開
成果 指標	総人件費 ※H28以降 は次期計画 策定時に掲 載	計画	55,709 百万円	—	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月1日に50人の定数を削減した。 ・職員配置及び組織編制について、部局長・区長等とのヒアリング及び調整を実施した。 ・平成27年4月1日に退職手当支給率の引下げ(定年退職での最高支給率: 52.44月分→49.59月分)を行った。 ・時間外勤務縮減の指導啓発を行うとともに、時間外勤務の多い所属(8課)をヒアリングし、助言・指導を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度内に定員適正化計画を完成させる。 ・定数条例を2月議会に提案する。 ・完成した定員適正化計画を基に総人件費、職員定数、時間外勤務における各年度の目標値を設定する。 ・時間外勤務の多い所属に対しては、積極的に関与し、助言・指導を行っていく。
		実績	—			
行動 指標 I	職員定数 【単位:人】 ※次期計画 策定時に掲 載	計画	H27策定			
		実績	策定中			
行動 指標 II	時間外勤務 【単位:時 間】※次期 計画策定時 に掲載	計画	H27策定			
		実績	策定中			

3 主な取り組み【取組番号2001】

取組番号	2001
取組事項	市民一人あたり市債残高の削減
実施課	財政課

目的及び取組内容	中長期的な視点から規律ある財政運営を行い、不測の事態が生じても住民サービスを安定的かつ継続的に提供できる強固な財政基盤を構築するため、一人あたり市債残高を削減する。
----------	--

区分	指標名	H27年度		上半期進捗	進捗状況・成果	下半期への展開
成果指標	市民一人あたり市債残高	計画	602 千円 (※)	—	目標値の達成に向け、プライマリーバランスを考慮した財政運営を実施した。	引き続き、目標値の達成に向け、規律ある財政運営に取り組む。
		実績	—			

※参考・・・総市債残高(4,862億円)

3 主な取り組み【取組番号3001】

取組番号	3001
取組事項	公有財産の適正な管理と総量縮減
実施課	アセットマネジメント推進課

目的及び取組内容	持続可能な行財政運営を実現するため公共施設等総合管理計画(平成27年度策定予定)に基づき公有財産の最適化を図る。
----------	--

区分	指標名	H27年度		上半期進捗	進捗状況・成果	下半期への展開
成果指標	指標は検討中。 (※)	計画	7.5千㎡	—	廃止等の検討をしている施設については、利用者や地域等との調整を実施中。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や地域等との話し合いを継続し、着実にマネジメントサイクルを実行していく。 ・施設廃止には通常、条例等の手続きを伴うため、年度末での達成を見込んでいる。
		実績	0.4千㎡ (H27.9月末時点)			

※計画策定後、計画値は別途設定。

※H27の指標は、H25.3公表の将来推計人口の減少率(全年齢)と同程度のハコモノ資産の延床面積縮減を目安に設定。

3 主な取り組み【取組番号4001】


取組番号	4001
取組事項	外郭団体の経営健全化
実施課	政策法務課
目的及び取組内容	浜松市外郭団体(※)の経営健全化に向けた取り組みを支援する。

※ 浜松市外郭団体

「(公財)浜松国際交流協会、(公財)浜松市文化振興財団、(公財)浜松市体育協会、(福)浜松市社会福祉協議会、(公社)浜松市シルバー人材センター、(福)浜松市社会福祉事業団、(公財)浜松市医療公社、(一財)浜松市清掃公社、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、(公財)浜松観光コンベンションビューロー、(公財)浜松市勤労福祉協会、(公財)浜松市花みどり振興財団、(一財)浜松まちづくり公社、(株)なゆた浜北」の14団体

3 主な取り組み【取組番号4001】

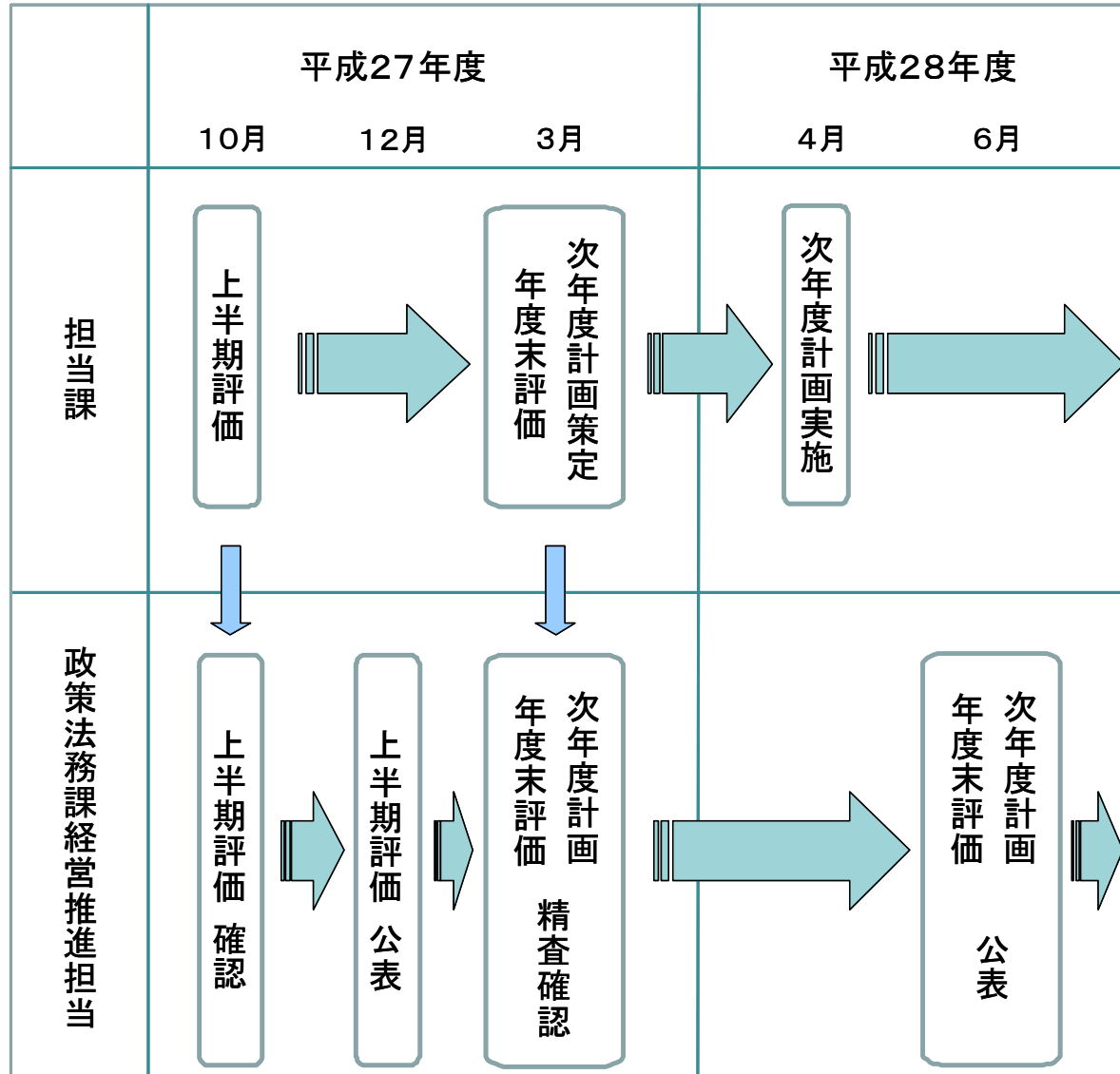
区分	指標名	H27年度		上半期 進捗	進捗状況 ・成果	下半期への展開
成果 指標 Ⅰ	市に対しコミットした取り組みを達成している外郭団体	計画	14団体	—	浜松市が外郭団体に求める事業等の目標等に対して、数値把握できるものについては、年間の目標に向けて着実に推移していると判断している。 また、経営改革の必要性が生じている法人についても、順調に取り組んでいる。	コミットメントの進捗状況を踏まえて、遅延している内容等があれば改善していく。また、経営改革の必要性が生じている団体や希望のある外郭団体からの求めに応じて、11月・12月に個別ヒアリングを実施し、上半期の進捗状況の把握や現状の問題点等の聞き取りを行うとともに、新たに健全経営に支障が生じている団体がないかどうか注視していく。
		実績	—			
成果 指標 Ⅱ	経常収支が黒字の外郭団体	計画	12団体			
		実績	—			



4 年度末に向けた進行管理について

- 上半期において概ね予定どおり進んでいることから、年度末に向け継続して取り組みを進めるとともに、着実に年度目標を計画どおり達成できるよう、政策法務課経営推進担当が各取り組みの担当課と連携して進行管理を実施する。
- 年度末評価では、すべての取り組みの成果及び行動指標の数値が確定することから、それぞれの指標の実績値を基に、定量的な評価と次年度に向けた見直しを実施、更なる行財政改革の推進を図る。

【参考】 今後の進行管理のスケジュール



平成27年度上半期評価から年度末評価、次年度計画策定、公表までのスケジュールは、左表のとおり。